

平成27年度決算 市税収入は前年比で40億円増

平成27年度 決算状況			
会計名	歳入総額	歳出総額	差引額
一般会計	844億1680万円	801億1120万円	43億0560万円
公共用地取得	3億7525万円	3億7525万円	0
後期高齢者医療	22億0629万円	21億8807万円	1822万円
国民健康保険	290億6200万円	285億8132万円	4億8068万円
介護保険	117億0721万円	114億4111万円	2億6610万円
公共下水道	58億0743万円	55億8580万円	2億2162万円
合計	1335億7501万円	1282億8278万円	52億9223万円

法人市民税が87%もアップ

厚木市の平成27年度の決算は、一般会計で歳出が801億1120万円、国民健康保険事業や介護保険事業、公共下水道事業などの特別会計を合わせると歳出総額は1282億8278万円でした。

平成27年度は、市民税が前年度より22.2%増となりました。

個人市民税が146億727万円で、増加額は1億5859万円（1.1%増）とほとんど変化がなかったのに比べて、

法人市民税が87億9211万円で、40億9073万円（87%）も増加しました。今年2月議会の一般会計補正予算（第6号）で、法人市民税が44億円増となったことが大きな要因です。

自治体の豊かさを示す『財政力指数』は、単年度1.109（3年平均で1.092）となり、厚木市は52年連続の不交付団体となっています。

厚木市の財政力指数の推移 (平成21年度～27年度)		
	単年度	3年平均
21年度	1.455	1.439
22	1.110	1.316
23	1.110	1.225
24	1.063	1.094
25	1.079	1.084
26	1.087	1.076
27	1.109	1.092

話題あれこれ

ごみの収納枠再生工場見学。

リサイクル順調！

厚木市内では、可燃物週2回、不燃物や資源の収集は週1回、集積所に出す。多くの場所で、緑色の収納枠を利用している。

以前は、この収納枠が壊れても、なかなか替えがもらえないと言われた。

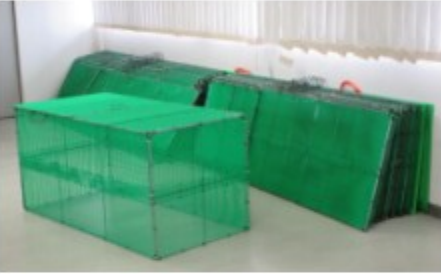
最近、自治会長さんから「すぐもらえる」という声を聞くようになったので、環境センターに話を聞きに行ってみると・・・

ごみ収集とリサイクルは市の環境事業課が担当。

「収納枠リサイクル工場を案内します」との言葉についていくと、階段突き当りの2階の廊下に、緑色の網がたぐさん現れた。

収納枠は、太陽の光にさらされて、すぐ網が壊れてしまう。新しいものを購入して対応していたため、なかなか更新できなかったそう。

職員の提案により、昨年度半ばか



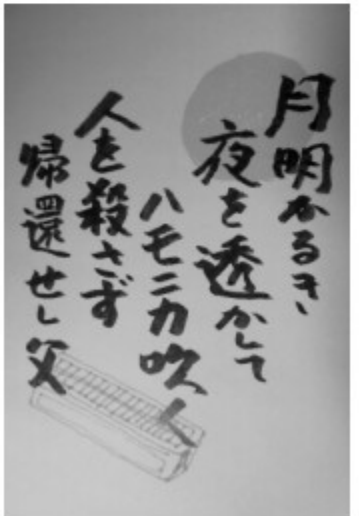
上リ再生して出番を待つ収納枠。下リ緑の網を結束バンドで、枠に止めていく。

らリサイクルを始めたとのこと。壊れた収納枠の緑色の網を外し、金属の枠を分解して錆を落とすなど清掃し、叩いて整形し、新しい網に張り替える。切った網を無駄にしないために真ん中を重ねることで、より強くなった。以前は金網でぐるぐる巻いていた止め方を、結束バンドで所要所を止めるようにして作業効率が格段にアップ。書けば簡単そうだが、試行錯誤してここまでになったという。黙々と作業をしている職員の様子を見ると、仕事は人がするものだ、改めて思う。日常の仕事をしつつ、3日で4個できる。要望から1週間程度でリサイクル品に交換できて喜ばれている。

皆さんも、緑の収納枠を見かけたら、結束バンドで止められているかどうか、ぜひ見てくだされいね。

平和メッセージに返信

8月5～8日にアミューあつぎ5階ギャラリーで厚木市ピースメッセージ展示会がありました。その後、党議員団にこんな声が届きました。写真は平和はがきのコピーです。



「共産党市議団のニュースで知って応募した平和メッセージはがきは、アミューで展示後、8月15日までに宛先に届けられました。私のはがきを受け取った旭町の大先輩の方から、16日うれしいお便りをいただきました。」

その中に「八月や六日九日十五日」（萩原枯石作）のすばらしい句と、『平和は一人ひとりの責任で守る』との深い思いが書かれていました。このお便り大切にしたいと思います。」（永引 千島さん）